

2月

広報

# しよわ

平成30年(2018)

No.584

主な内容

- マイナンバー制度情報連携本格運用開始… P 2
- 第60回昭和村成人式 …………… P 4
- ニュースフラッシュ…………… P 6

## 「晴れやかな門出」

第60回昭和村成人式が1月7日、村公民館で行われ、鮮やかな着物や真新しいスーツに身を包んだ新成人が、笑顔で新たな門出を祝いました。(関連は4～5ページ)



the most beautiful  
villages in japan

昭和村  
群馬県

ますます  
便利に

## マイナンバー制度

# 情報連携本格運用開始



## 「情報連携本格運用」？……ちよつとその前に どうしてマイナンバーが必要なの？

マイナンバーは、赤ちゃんからお年寄りまで、一人一人に指定された12桁の番号です。このマイナンバーによって「本人かどうか」、個人を特定しやすくなりました。それまでは、それぞれの行政機関が、それぞれの番号で個人の情報管理していたので、「その人が本当にどれだけお金をもらっているのか」「どんな行政サービスを受けているのか」など、把握する

のに多くの時間と労力を費やしていました。しかし、このマイナンバーによって情報の確認がしやすくなり、社会保障の給付をより正確に、時間も短縮して行うことができるようになりました。また、税や社会保障の負担を不当に免れることや、不正に受給することがなくなり、公平・公正な負担と給付が受けられるようになりました。

## マイナンバー制度の 情報連携本格運用開始

マイナンバー法に基づき、専用のネットワークシステムを用いて、異なる行政機関の間で行政手続きに必要な情報（マイナンバーを含んだ個人情報）をやりとりすることを『情報連携』といいます。この情報連携の本格運用が11月13日

から開始となりました。本格運用が開始すると、社会保障・税・災害対策の各種行政手続きにおいて、これまで皆さんが役場窓口に提出もしくは提示する必要があった書類の一部を省略できるようになります。

### マイナンバーの利用例

- 就職したら**  
税を納める手続きや雇用保険の手続きなどで勤務先に提供
- 年金を受けとるとき**  
年金給付の手続きをするため、年金事務所に提供
- 口座を開けたいとき**  
資産運用の手続きなどで口座を開けるときに、銀行や証券会社に提供
- 子どもが生まれたとき**  
児童手当や出産育児一時金などの申請時に、村や健康保険組合に提供
- 不測の事態で困ったとき**
  - 失業してしまった場合、雇用保険の給付のための手続きでハローワークに提供
  - 災害に見舞われた場合、支援制度を利用するため、村に提供

例えば、こんなとき。他にも人生のいろいろなステージで関係してきます。



今まで必要だった添付書類が…

情報連携により省略できます！

※事務によっては、引き続き提出をお願いする場合があります。  
※個別の事務手続の際には、各課の案内を必ずご確認ください。

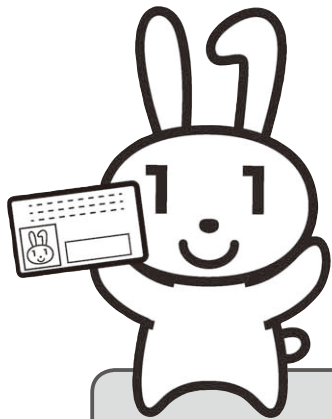


## 情報連携で行政手続きの書類を簡略化

手続きの際にはマイナンバーの記載が必要になります。それは、なりすまし防止のためであり、本人であることを確認するためです。本人確認は、マイナンバーカードを持っていないか、持っているか、持っていないかで異なります。

マイナンバーカードを持っている人は、そのカード1枚でマイナンバーと身分確認ができます。マイナンバーカードを持っていない人は、通知カードなどのマイナンバーを確認できるもの、他、運転免許証や健康保険証など身分を確認できるものが必要です。

なお、代理人が手続きをする際には、申請者や代理人の本人確認の他、原則委任状が必要になります。省略できる書類や身分を確認できる書類については、各種事務によって異なりますので、詳しくは役場担当課へお問い合わせください。



### 手続き時の本人確認方法

#### マイナンバーカードを持っている人



マイナンバーカード  
(プラスチック製)

#### マイナンバーカードを持っていない人



通知カード  
(紙製)

+

身分を確認  
できるもの

運転免許証や  
健康保険証など

### 書類の省略が可能な手続きの例

手続きと省略書類	担当窓口
障害福祉サービスの手続き →住民票、所得証明書の省略	保健福祉課 (福祉係)
児童手当の手続き →所得証明書の省略	

※上の例以外の手続きは、担当課までお問い合わせください。

## マイナンバーカードをつくりませんか

### 通知カード

通知カード  
個人番号 0123 4567 8901  
氏名 花子  
住所 ○○県△△市□□町○丁目△番地 1-1-1  
生年月日 平成5年3月31日 性別 女  
発行日 平成27年10月00日  
△△市長 A123456789

個人番号カード交付申請書  
△△市長宛  
電子証明書発行申請書  
(地方公共団体情報システム機構 宛)  
申請書ID 1234 5678 9012 3456 7890 123  
番号 花子  
氏名  
住所 ○○県△△市□□町○丁目△番地 1-1-1  
生年月日 平成5年3月31日 性別 女  
【代替文字情報】  
電話番号 外国人名刺の区分  
在籍期間等 第7日  
本籍の読み表記を希望する  
希望しない(空欄) (希望) (文字)  
※上に入力されている情報は、平成00年00月00日現在のものです。  
左のQRコードを読み取るスマートフォン等から交付の申請ができます。

申請書ID 1234 5678 9012 3456 7890 123  
右のQRコードは製造管理用です

10000019 01/01  
3190110000019#

マイナンバーカードは、マイナンバーが記載された顔写真付きのICチップを搭載し、本人確認書類としても使える便利なカードです。また、マイナンバーカードを利用して情報連携の記録閲覧や自己情報の表示を行える「マイナポータル」の使用ができます(マイナンバーカードに電子証明書が付いている必要があります)。マイナンバーカードは、パソコンやスマートフォン、郵便を使って交付申請することができます。

### ▶問い合わせ先

交付申請のこと…役場総務課住民係  
マイナポータルのこと…役場企画課

### ■マイナンバーカード交付申請

マイナンバー通知カードの下部分が、交付申請書です。申請方法は右の通りです。  
※平成27年10月以降に住所や名前が変わった人は使えません。新しい申請書が必要な人は、役場総務課住民係へお問い合わせください。

### パソコンやスマホで申請

パソコンやスマートフォンで顔写真を撮影し、交付申請用ウェブサイトアクセスして、画面に従って必要事項の入力や写真を添付し申請します。

または

### 郵便で申請

- 通知カードに付いている「個人番号カード交付申請書」に記入・押印し、顔写真を貼り付けます。
- 記入内容に間違いがないか確認し、送付用封筒(※)に入れて、郵便ポストに投函します。

※送付用封筒に記載の差出有効期間に関わらず、平成31年5月31日までそのまま使用することができます。

### カードを受け取る時

申請してから1か月程度で、交付通知書(はがき)がお手元に届きます。交付通知書が届いたら、役場総務課住民係でお受け取りください。

▶問い合わせ先 役場総務課住民係

# 喜びと希望を胸に91人が成人の門出

**第60回昭和村成人式**  
が1月7日、村公民館  
で盛大に開催されまし  
た。

式典には、真新しいスー  
ツや色とりどりの華やかな振り  
袖に身を包んだ新成人91人中  
68人が出席。

式典ではまず、堤村長が  
「皆さんには、前途洋々の未  
来が待っています。自分の可  
能性を信じ、多くの出会いと  
努力を積み重ね、目標に向  
かって邁進され、大きく飛躍  
されることを期待しておりま  
す」と式辞。

青春メッセージでは、兵藤  
寛山さんと横坂絵里加さんが、  
それぞれ新成人を代表して決  
意を述べました。

式典後に催された記念パ  
ーティーでは、中学校時代の恩  
師からお祝いの言葉が贈られ  
たほか、成人式運営委員の企  
画による大抽選会や、特別ゲ  
ストとしてお笑い芸人・なべ  
やかん氏が登場し、新成人の  
門出を祝いました。

新成人たちは、友人や恩師  
との懐かしい再会を喜び合い、  
笑顔とともに思い出話に花を  
咲かせていました。



## 成人式を企画・運営しました！

今回の成人式を企画した成人式運営委員の皆さん。会議を重ね、手づくりの暖かい成人式で会場を盛り上げました。



▶同委員の皆さん(敬称略) … 林紀宏、岡田莉奈、樋口司、新木沙耶、石井葵、堤穂乃佳、澤口司、林悠平、真下昂輝、石井瑠華、兵藤寛山、小野みやび、横坂絵里加

## 新成人紹介(敬称略)

▶永井上…諸田悠也 ▶入原上…星野和也 ▶入原下…大森萌未、堤穂乃佳、藤井玲菜 ▶藤井…生方祐太 ▶宮貝戸…星野昌子 ▶根岸…中嶋元暉、中川鈴菜 ▶伏田…竹之内惟吹、竹之内康希 ▶鎌沢…太田樹、齋藤俊、澤口司、今井一那、綿貫陽菜 ▶森下上…大島力也、金井瑞希 ▶森下中…中島幸則、原澤豪志、真下一樹、真下昂輝 ▶森下下…林紀宏、岡田莉奈、古市菜月、吉澤侑希 ▶入沢…飯塚友規 ▶三ツ谷…青木貴大、樋口司、兵藤寛山、太田菜摘、茂野愛梨、横坂絵里加 ▶椽久保北部…新木聖弥、鈴木佳奈実 ▶椽久保南部…青木仁、新木麗次 ▶吹張…高橋竜二、星亮汰、新木奈々、木檜茉依、渡辺みゆき ▶宿…小野駿介、加藤祐哉、高橋亮、新木沙耶、小野みやび、加藤真未 ▶常木…金子里緒、中村朱里 ▶滝寺…後藤匠、佐藤咲良、萩原生成 ▶南内出…角田匡駿 ▶上内出…林悠平、戸部由香、山口遼 ▶田岸…横坂尚也、梅沢美咲、▶滝久保…反町将太、石井葵、林亜美 ▶池原…関上直樹、横坂豪大 ▶生越…林わこ ▶長者久保…星野寿朋 ▶大河原…原泰輝、石井瑠華、熊谷瑞奈、関柚奈、松井あかり ▶赤城原第一…木村侑加 ▶赤城原第二…山田麟、君田しをり、南沢栞 ▶松ノ木平第二…阿部侑也、倉澤豊、佐々木理奈





①なべやかん氏が登場しゴムパッチン ②司会の澤口さん(左)と小野さん(右)③堤村長から記念品贈呈 ④厳かに始まった式典 ⑤盛り上がるパーティー ⑥式後にみんなで ⑦大抽選会 ⑧久々の再会を祝して ⑨式典前のひととき ⑩国歌斉唱

また、今日この場に出席できたのも、両親のお陰です。生まれたその日から私たちの手を握り、共に笑い、共に泣いてくれた両親。どんな時でも最善の距離で見守ってくれました。親への感謝を胸に立派な大人になるため、日々努力し続けます。

私にとってこの5年間は仲間  
の大切さ、そして親への感謝を  
再確認させられる時間でした。  
私は1年間浪人を経験しました。  
現役では志望校には行けず、親  
には本当に迷惑をかけました。  
浪人生活は自分自身と向き合  
う時間が続き、プレッシャーや  
責任がのしかかり精神的にかな  
り追い込まれていました。「も  
う辞めたい」そう思った時に励  
ましてくれたのが、昭和中の友  
人でした。そんな仲間がいたか  
らこそ、受験も成功し、今の私  
があると思います。

## 仲間と親への感謝を胸に



兵藤 寛山さん  
(三ツ谷)

これからは自らで考え、発  
見できるようにもなりたく  
思っています。

私、大学でシエクスピア  
や演劇の研究をしている教授に  
出会い、その先生の研究室に入  
っていたからこそになりました。  
その先生のゼミを選んだのは、  
演劇に興味があったのはもちろ  
ん、文献を読み込む楽しさを教  
えてくださった教授との出会い  
もありました。様々な角度から  
物事を捉え、追求することの楽  
しさを出会いの中で知りまし  
た。

## 出会うや関わりを大切に



横坂 絵里加さん  
(三ツ谷)

## 青春メッセージ(抜粋)





優秀作文の表彰を受けた児童・生徒と家族の皆さん

## 大切な家族への想いを発表

第36回「わたしと家族」作文発表会が

1月20日、公民館で開催されました。

発表会では、村内各小中学校から応募のあった577作品の中から選ばれた優秀作文11人、佳作24人の児童生徒に表彰状が手渡されたほか、家族への花束の贈呈、優秀作文の発表が行われました。

優秀作文の表彰を受けた11人の児童生徒は壇上で家族を隣に、大切な家族への日ごろの想いや感謝の気持ちを綴った作文を堂々と発表しました。

表彰者は次のとおりです。(敬称略)

優秀賞 ▼東小：田口慈人、石井音々葉

▼南小：高橋寧々、武井佑季奈、見城心聖 ▼大河原小：吉澤由衣、阿部岳琉

▼昭和中和：倉沢優月、石澤ひなの、飯塚悠人、金子凜

佳作 ▼東小：原澤直之、須田琉菜、錦織春風、加藤大輝 ▼南小：堤大偉也、新木亨菜、金井大知、松井虹介、鶴渕美月、茂野優陽、金井秀五、竹之内乙恋、綿貫花音 ▼大河原小：星野逞、角田心々夢、佐々木貴也、高橋祭 ▼昭和中和：新木那茅、鈴木崇久、高橋周子、林佳宏、脇本直、七五三木吉充、フンティイラ・シャネル・ユリ

## 元議長の加藤芳夫さんに旭日單光章

元村議会議長の加藤芳夫さん(常木)が旭日單光章を受章し、2月5日に加藤さんの自宅で勲記と勲章の伝達が行われました。

加藤さんは、昭和57年に昭和村議会議員に当選以来、3期12年にわたり在職。総務常任委員会委員長を経て、平成2年から4年間は議長として、議会の円滑な運営に尽力されました。その間、昭和イノベーションの推進、中学校の統廃合、赤城西麓土地改良事業等、村が抱えていた重要課題に、村と協働して積極的に取

り生まれ、本村の農業の振興、生活環境、教育、文化、また福祉の向上に大きく貢献されました。

また、村社会福祉協議会長、糸之瀬農業協同組合理事、村農業委員など、村の要職を歴任し、多方面でご活躍されました。

加藤さんは、今回の受章にあたり「叙勲の榮譽をいただき光栄です。これからも元気に頑張っていきたい」と喜びを語りました。



受章された加藤芳夫さん

## 新年賀詞交歓会を開催

村主催による新年を祝う賀詞交歓会が1月8日、行政関係者や村内企業・各団体関係者、村ふるさと大使らおよそ200人を招き、村公民館多目的ホールで開催されました。

式典では、堤村長の主催者あいさつをはじめ、加藤議長のほか村内外の行政機関、企業や経済団体などの代表者の方々より祝辞が述べられ、新年の訪れを祝いました。

このあと、生越太鼓の皆さんによる見事な演奏が披露され、和太鼓の響きが式典に華を添えました。



輝かしい新年を祈念し乾杯



受賞した吉野藤彦さんと妻の一江さん

## 吉野藤彦氏さんに農業振興船津賞

吉野藤彦さん(赤谷)に1月22日、伊勢崎市で開催された群馬県農業委員会活動推進研修会の席上、群馬県農業振興船津賞の授与が行われました。

この賞は、上毛かるたにも登場する、日本の農業発展に大変尽力された船津伝次平翁の業績を顕彰し、昭和35年に創設され、毎年県内の農業振興に寄与された模範農家お一人に贈られるものです。

吉野さんは、カナダで酪農経営を学び、帰国後に農業生産法人を設立。雇用条件の改善を図るとともに、堆肥を牧草地に還元することで飼料の生産を行う、環境

に優しい経営を実践されました。

また、乳量の増大と品質の向上を図るための施設をいち早く導入するなど大規模酪農経営の先駆者として、これらの経験を県内外の農家に積極的に広め、酪農振興に貢献されました。

吉野さんは「これまでやってきたことが認められ大変嬉しく、また、堤村長をはじめ農業委員会や村の皆さんらの応援があったから受賞できたと思います。この先、歳を重ねても夢や目標を持ち続け、頑張っていきたいです」と受賞の喜びを語りました。

## 地域防災の要・消防団が出初式

昭和村消防団(諸田光二団長)は1月6日、多目的屋内運動場で出初式を行いました。

午前10時から行われた式典には、団員や役員、来賓などおよそ100人が出席。

新年のあいさつで堤村長は「団員の皆様には、日頃から、多くの訓練を重ね、火災や自然災害などから村民の生命・財産を守るため、献身的な活動をしていただきましたことに、厚く御礼を申し上げます」と式辞。

次に、諸田団長が「皆さんの日頃の努力と、分団の団結力が昭和村消防団の結

束力と力になっていると思います。皆さんが一年を通しポンプ操法の練習はもちろんのこと、点検や火防周りなど、消防団員の姿やポンプ車を村民に見せることで、皆さんの防火・防災意識も高まっているのではないかと思います」と感謝の意を述べました。

その後、来賓の方々からの激励の言葉を受け、団員たちは今年一年の決意を新たにしていました。

また同日、各分団では火防周りや防火水槽の点検清掃などが行われました。



激励を受け一年の決意を新たにする消防団員

## 学校給食試食会を開催

村学校給食センターでは1月24日から三日間、学校給食試食会を実施しました。

これは、1月下旬の「全国学校給食週間」にあわせ、地域の人たちにおいしく安全な給食を試食してもらい、学校給食への理解と関心を深めてもらおうと、同センターが実施。今年で10回目を迎えます。参加者は一食分の給食費260円を支払い、学校給食を楽しみました。

学校給食センターの反町玲子栄養士は、「栄養のバランスを考え、地元の野菜を使ったり、煮物なども作っています」と話していました。



反町栄養士と給食を味わう参加者





発表を行う代表児童

## いじめ防止子ども会議を開催

村教育委員会では1月12日、「昭和村いじめ防止子ども会議」を公民館多目的ホールで開催しました。

これは、児童生徒がいじめ防止のための取り組みを進めていくとともに、いじめのない学校づくりについて話し合うために開催されたもの。

会議では、各校の代表児童生徒が、それぞれ年間を通して取り組んできた、いじめ防止活動を発表。また、他校の取り組みに対する情報交換も行い、いじめ防止へ意識を高めていくことを改めて確認しました。

## イチゴ 1・5の日にイチゴ狩り

いちご農園かめハウスでは1月5日、1・5の日にちなでいちご狩りをオープン。新春の味覚を楽しもうと県内外から多くの人が訪れました。

また、この日は餅つき体験やつきたての餅で作ったいちご大福などが振る舞われ、来場者は旬を迎えた味覚に舌鼓をうっていました。



イチゴ狩りを楽しむ来場者

## 災害ボランティア養成講座開催



新聞紙で非常用スリッパ作りを行う参加者

村社会福祉協議会(金子松二郎会長)は1月28日、災害時のボランティア活動の知識や技術を習得するため、村地域活性化センターで災害ボランティア養成講座を開催しました。講座には村内から約50人が出席。防災工作体験では、受講者が新聞紙でスリッパや、キッチンペーパーでマスク作りを体験。県社会福祉協議会や日本赤十字社県支部の職員らによる講義、炊き出し体験なども行われました。

## 生越太鼓が県表彰を受賞

生越太鼓(林雄一代表)は昨年11月10日、群馬県庁で群馬県文化奨励賞を受賞しました。

これは、生越太鼓が平成15年の結成以来、村内で行われる様々な行事やイベントにおいて積極的に演奏活動を行い、和太鼓の鑑賞機会の提供に努めるとともに、和太鼓演奏技術の伝承を行うなど、村の文化力向上に大きく貢献したことが認められたもの。生越太鼓の今後の更なる活躍が期待されます。



受賞した生越太鼓の皆さん



## 少年野球で座禅体験



座禅会に参加した子どもたち

昭和東少年野球クラブは12月27日、川龍寺を訪ね座禅会を行いました。

この日は、12人の子どもたちが参加。呼吸を整えて精神を統一し、座禅を組んだり般若心経を唱えたりするなど、日頃なかなか経験できない貴重な修行体験をしました。

## 輪投げ大会で楽しく交流

ふれあいいきいきサロンと学童クラブ合同の輪投げ大会が12月25日、村総合福祉センターで行われました。このイベントには、村内各所のサロンと村内3学童クラブから合計95名が参加。12か所のコートに分かれて輪投げの熱戦を繰り広げ、6歳から94歳までの、世代を超えた交流の輪が広がりました。



輪投げで交流の輪

## ひまわり大学で介護予防



トレーニングを体験する参加者

村教育委員会が主催するひまわり大学が1月22日、村公民館で行われました。

この日は、村役場職員の関裕子保健師を講師に招き、「高齢者を支える地域づくり・筋トレで介護予防」と題し介護予防について学びました。

講座では、現在、村内各地の「ふれあいいきいきサロン」で行われている筋力トレーニングが、村で普及していった経緯やその効果について説明があり、後半は実際に足に重りを付けてトレーニングを体験。参加者は効果を実感していました。

## 道の駅でどんど焼き

道の駅「あぐりーむ昭和」では1月14日、同道の駅隣接のあぐりーむ農園で毎年恒例のどんど焼きを行いました。

やぐらには各家庭などから持ち寄られただるまやお正月飾りが積まれ、川額八幡宮で宮司を務める竹内博道さんによるご祈祷の後、堤村長により午前11時に点火。燃え上がる炎とともに白い煙が勢いよく立ち昇りました。

当日は、村内外から約300人が詰めかけ、どんど焼きの火で体を暖めながら、今年一年の無病息災を祈りました。また、会場では餅や甘酒などが来場者に振る舞われました。



勢いよく燃え上がるやぐら



### 防災行政無線の 訓練放送について

総務課 内線111

Jアラート配信訓練を行います。つきましては、防災行政無線より訓練放送が流れますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

■日時 3月14日(水) 午前11時00分

### 「身体が動く」と心も動く！ 運動教室を行います

保健福祉課 内線132

日常生活に運動を取り入れるための第1歩として『スローエアロビックス』の体験教室を開催します。運動が好きな方はもちろん、運動が苦手

でも体を動かしたい方など、どなたでも大歓迎です。ぜひ、この機会にご参加ください。春に向かつて身も心も軽くしましょう。受講料は無料です。

■日時 3月20日(火)

(1) 9時30分～10時30分  
(2) 11時00分～12時00分

■場所 公民館多目的ホール

■定員 30名(1コース15名)

※先着順

■対象者 村内在住者

■持ち物 運動靴、タオル、飲み物、ヨガマットまたはバスタオル

■問い合わせ・申込み 役場保健福祉課健康係

### 村消防団員を募集

総務課 内線111

昭和村消防団は「自分の住む村は自分たちで守る」という強い信念のもと、火災や風水害などの災害から村民の尊い生命と財産を守るために活動しています。地域に密着した消防団活動に参加してみませんか。

■消防団員の身分 村の非常勤特別職の地方公務員です。

■消防団員の待遇 団員には

活動服等が貸与されます。また、5年以上の従事者には退職時に勤務年数に応じた報奨金支給されます。詳しくは役場総務課までお問い合わせください。

第36回

### 村民芸能祭を開催

教育委員会事務局

昭和村文化協会主催の第36回村民芸能祭を開催します。

■日時 3月11日(日) 午前10時00分

■会場 公民館多目的ホール

■内容 舞踊、カラオケなど

### しようわ映画祭

を開催

教育委員会事務局

昭和村公民館主催による「しようわ映画祭」を開催します。入場料は無料。

ご家族みなさんおそろいで是非お出かけください。

■日時 3月14日(水)午後7時00分開演

■会場 公民館多目的ホール

■上映映画 「この世界の片隅に」

## 平成29年分の確定申告のお知らせ

所得税の確定申告の受付は、2月16日(金)から3月15日(木)までとなっています。

期限間近になると大変混雑が予想されます。申告書はできるだけ早めに提出しましょう。

■受付期間 2月16日(金)～3月15日(木)

※土日祝祭日を除く

■申告会場 沼田税務署

■受付時間 午前8時30分～

※申告書の作成には時間を要しますので、午後2時ごろまでにお越しください。

■納期限 ①現金納付の場合 3月15日(木)

②振替納税の場合 4月20日(金)

昨年確定申告をした方で、税務署から「確定申告のお知らせ」(ハガキ)が届いている方は、そのハガキと「昨年の申告書の控え」を持参してください。

「振替納税」を利用すると指定の預金口座から自動的に納税されますので、期限に遅れる心配がなく、納税のために金融機関へ出向く必要がないなど、便利・安全・確実です。

### ◎申告相談を実施します

申告の期間中は、次の会場で、申告書作成のための相談を行います。

ぜひ、ご利用ください。

■相談期間 2月16日(金)～3月15日(木)

※土日祝祭日を除く。ただし、昭和村役場では、3月4日(日)に受付します。

■相談会場 ①沼田税務署

②昭和村役場(2階委員会室)

■相談時間 ①沼田税務署 午前9時～午後4時

②昭和村役場 午前9時～午後4時

■問い合わせ 沼田税務署 ☎0278-22-2131(自動音声案内)または役場税務課 ☎0278-24-5111(内線120・121)

確定申告書にマイナンバーの記載が必要となります。マイナンバーカード、もしくは個人番号通知カードと免許証等の身分を証明するものをお持ちください。

※事業用で太陽光発電を10kw以上所有している方は、沼田税務署にご相談のうえ、申告してください。



# クイズ キャッチボール



1月7日、第60回成人式が村公民館で行われ、新成人が晴れの門出を祝いました。それでは問題です。この式に特別ゲストとしてサプライズ登場した芸能人は誰でしょうか？(敬称略)

- ①なべおさみ
- ②なべやかん
- ③ダンカン
- ④大森うたえもん

## 応募規定

▶村に住んでいる人・勤めている人ならどなたでも応募できます。▶賞品＝正解者の中から抽選で村商工会商品券500円分を差し上げます。▶締め切り＝3月5日(月)。▶発表＝「広報しょうわ」3月号。▶答えは必ずハガキに書き、下記要領で応募してください。

ことえ 住所(行政区も) 氏名・年齢 TEL 投稿欄…広報でとりあげてほしいことや気がついたことなど書いてください。	切手 昭和村大字糸掛三八八 昭和村役場 企画課 広報統計係 広報統計係
--	--

▷1月号のクイズの答えは、「③戌(いぬ)」でした。当選者は次のとおりです(敬称略)。おめでとうございます。

- ★竹之内 一 宝(13歳)伏 田 岸
- ★根 立 光 雄(63歳)田 下
- ★小 林 奈 央(13歳)森 下

## 3月7日(水)に 行政相談所を開設

総務課 内線111

行政相談は、公正・中立の立場から、行政サービスに関する苦情、行政の仕組みや手続に関する相談を受け、関係行政機関と相談者との間に立つて解決を目差すとともに、行政運営の改善に生かす仕組みです。

相談は無料で、個人の秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

■開設日 3月7日(水)

■開設時間 午後1時30分～午後3時

■場所 公民館研修室

■行政相談員 角田信明さん

## たくさん笑って健康になろう!

# 健康落語会のご案内

健康寄席で高い評価を受けている林家錦平師匠による『健康落語会』を開催します。おなかをかかえて大笑いすること間違いなし、楽しいひとときをお過ごしください。

日時 3月23日(金)

13:30～14:40 (開場13:00)

会場 村公民館多目的ホール

講師 落語家 林家 錦平 師匠 (初代林家三平一門)

参加費 無料

申込み お申し込みは不要です。  
当日、直接会場へお越しください。

■問い合わせ 役場保健福祉課 健康係 内線132

## ◆◆ 広報 文芸 ◆◆

### 俳句

何処からか聞こえて来る  
杉の幹逢ふて初日の上が  
やかると取り 花茂 喜右  
りけり 真下 章子  
初あかり愚直に生きて早  
黒帯も負けて育くむ寒稽  
傘寿 杉木 哲二  
古 梅沢 まつ  
柚子一つ足して浴せり仕  
海風ぐや初夢積みて宝船  
舞風呂 須藤 澄子  
小林 仁作  
うたよめず坊主めぐりや  
幼き日 藤井 君枝

### 短歌

ふっくらと娘の煮上げたる  
寒空に心ふさぎし日もあり  
黒豆の味見の一粒手の平に  
て部屋にくゆらす山桜の香  
ぬくし 倉沢 さなへ  
四人の子育ててくれし義理  
正月に二つ重なるおめでた  
の母一生呼びすてにせず逝  
よ姪の子の名の早ばや決ま  
きたまふ 堤 あさ江  
る 和田 ひとみ  
蒟蒻の冬囲ひ終へささやか  
喪主といふ心の重き一週間  
な今年の農のしめくくりと  
異国の雪空見上げてるたり  
す 板橋 きみ江  
堤 みゑ  
声高に上毛カルタを空で読  
む古稀となれども今も忘れ  
藤井 君枝

青木 剛





広く村民の皆さんに呼びかけたいことがありましたら、このページをご利用ください。

**自動車税は口座振替で**

◆県自動車税事務所

うっかり納期限を忘れても安心・便利・確実です。申込みは、県内金融機関(ゆうちょ銀行は除く)・行政県税事務所・自動車税事務所・市町村窓口にある申込ハガキに記入して郵便ポストに投函ください(2月末必着)。※軽自動車税は、役場税務課にお問い合わせください。

▼問い合わせ 群馬県自動車税事務所 ☎027126314343

**初心運転者の交通事故防止**

◆群馬県警察本部

初心運転者の交通事故防止対策を推進しています。交差点では 停止線の手前で

しっかり止まり、交差する道路の安全確認をしましょう。追突事故防止のために 運転中は、安全確認と運転操作に集中し、脇見運転はやめましょう。走行中は制限速度を守り、車間距離を十分空けましょう。

運転中の携帯電話などの使用禁止 運転中の携帯電話の操作や通話大変危険な行為です。絶対にやめましょう。

初心運転者の方へ 普通免許を取得してすぐに、進学や就職など環境が大きく変わった中で車を使用し始める人も多いため、車に乗る時は運転に集中するとともに、交通ルール・マナーをしっかり守ってください。

▼問い合わせ 群馬県警察本部交通企画課 ☎027124310110

**昭和村ふるさと歴史文化講座を開催**

◆村ボランティアガイドの会

ボランティアガイドの会は、村民の皆さんに「ふるさと昭和・群馬」の歴史文化を再発見していただく機会として、第十六回ふるさと歴史文化講座を開催します。受講料は無料。どなたでも受講できます(村外の方も可)。

▼日時 3月10日(土)午後1時30分～午後3時30分  
▼会場 役場第二会議室  
▼演題 「馬でつながる古墳時代の昭和村と金井東裏遺跡」  
▼講師 右島和夫先生(群馬県立歴史博物館長、群馬県古墳文化研究の第一人者です)  
▼申込期限 3月6日(火)  
▼申し込み 役場企画課 ☎2415111

**県民音楽のひろば**

◆利根沼田文化会館

利根沼田文化会館リニューアル記念公演として群響特別演奏会を開催します。

▼日時 3月31日(土)午後2時開演(1時30分開場)

▼会場 利根沼田文化会館

▼出演 指揮・角田綱亮、ピアノ・菊池洋子、管弦楽・群馬交響楽団

▼曲目 ウェーバー/歌劇「オベロン」序曲、ベートーベン/ピアノ協奏曲第1番ハ長調、シューマン/交響曲第1番変口長調「春」

▼定員 962人(先着順)

▼入場料 一般2千円、高校生以下1500円

※全席自由、未就学児の入場は不可

▼問い合わせ・入場券販売



**おまわりさんからのお知らせ**



◎警察学校オープンキャンパスの参加者募集◎

- 期日 平成30年3月4日(日)
  - 時間 午後1時から午後4時30分
  - 会場 群馬県警察学校(前橋市元総社町)
  - 内容 採用試験概要説明、施設見学、訓練見学、体験、警察官とのフリートーク ※内容は変更になる場合があります。
  - 対象 警察官採用試験の受験を考えている高校生以上の方(33歳未満まで)
  - 定員 100人程度(先着順)
  - 申込期間 1月25日(木)～2月28日(水)午後5時15分まで
  - 申込方法 電話：県警採用フリーダイヤル0120・449803(平日8時30分～17時15分) 電子申請：群馬県警ホームページの採用イベント情報内(24時間受付)
- ※詳細は県警ホームページ(<http://www.police.pref.gunma.jp>)にも掲載されています。

◎冬特有の交通事故防止◎

- 冬は、積雪や道路の凍結によるスリップ事故の多発が懸念されます。特に次のことに注意して、交通事故を防止しましょう。
- 視界を確保してから運転しましょう。  
朝、フロントガラスが凍っていることはありませんか?フロントガラスの霜や氷を融かさずに運転すると周りがよく見えずとても危険です。急いでいても、前後左右の視界を十分確保してから運転を始めましょう。
- スタッドレスタイヤ等の装着をしましょう。  
雪道などを走行するときは、スタッドレスタイヤを装着するか、タイヤチェーンを正しく装着しましょう。道路上での装着作業は、交通事故にもつながるおそれがあり大変危険ですので絶対にやめましょう。また、平野部にお住まいの方も道路の凍結や降雪に備えて、早めにスタッドレスタイヤに交換しておきましょう。
- 雪道等は運転操作を慎重に行いましょう。  
雪道や凍結した道路は、大変滑りやすく危険です。スタッドレスタイヤを装着していても油断は禁物、急発進、急ブレーキ、急ハンドル、など“急”のつく動作はスリップの原因になります。エンジンブレーキを使用するなど、速度を抑え、運転操作を慎重に行い交通事故を防止しましょう。



## 特設人権相談所

家庭内や隣近所のもめごとなどでお悩みの人は、ご相談ください。村人権擁護委員が相談に応じます。  
**◆日時**：3月7日(水)午後1時30分～4時 **◆会場**：役場会議室

## こころの相談

「眠れない」、「イライラして落ち着かない」など、心に悩みを持つ人はご相談ください。専門家が相談に応じます。**◆日時**：毎月第1水曜日午後、毎月第2・第4水曜日午前 **◆会場**：沼田保健福祉事務所 ☎23-2185 ※詳しくはお問い合わせください。

## 女性相談センター

パートナーからの暴力やさまざまな悩みを持っている女性の相談や支援を行います。**◆日時**：平日午前9時～午後8時、土日祝日午後1時～5時 **◆相談専用電話**：☎027-261-4466

## FM OZE 行政情報番組

### とれたて情報昭和村

**放送日**：毎週土・日  
午前9時50分～10時

**タイトルコール**：村民の皆さん

## 今・月・の・納・期

固定資産税4期、国民健康保険税9期、介護保険料6期、後期高齢者医療保険料6期、保育料2月分、学校給食費2月分は、2月28日(水)が納期です。納期内納付にご協力ください。

## わが村の人口

人口 7,435人 [337人] (-15)  
 男 3,725人 [150人] (-11)  
 女 3,710人 [187人] (-4)  
 世帯数 2,657世帯 (-10)  
 [外国人のみ292世帯・混合29世帯]  
 ※()は前月比 []は外国人の内数  
 1月末日現在(住民基本台帳人口)  
 村の面積 64.14 平方キロメートル

利根沼田文化会館 ☎027  
812412935

## ぐんま天文台

「星空さんぽ」

◆ぐんま天文台

星空観賞に役立つ目印や星座の探し方について解説します。

**▼日時** 3月17日(土)午後7時～9時30分

**▼会場** 県立ぐんま天文台(高山村中山)

**▼費用** 無料(入館料のみ)

**▼入館料** 一般1300円、

大学・高校生1200円、中学生以下1100円

**▼申し込み方法** 当日、直接会場にお越しください。歩行が困難な人は、当館の駐車場と会場の間を送迎します。

**▼問い合わせ先** 県立ぐんま天文台 ☎027917015300

## 明日の安心

### 国民年金

#### 国民年金保険料 学生納付特例制度のご案内

20歳以上の方は、学生であつても国民年金に加入し保険料を納付しなければなりません。

しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる方は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校(修業年限1年以上である

課程)に在学する学生等で、ご本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

「所得のめやす」

118万円+

(扶養親族等の数×38万円)

学生納付特例の承認期間は4月から翌年3月までとなりますが、承認を受けた次の年度も在学予定である場合は、4月はじめに再申請の用紙が届きますので、引き続き学生納付特例制度の申請をご希望の場合は、必要事項を記入の上ご返送ください。

詳しくは、渋川年金事務所 ☎027912211607または役場総務課住民係へお問い合わせください。

## 窓口です



1月届出分

### うぶごえ

□お誕生おめでとうございます。

吹張 鈴木 綾乃ちゃん

菜々美 さんの子1月6日生

根岸 古味 葵ちゃん

佑佳 さんの子1月19日生

滝寺 竹之内 悠人くん

千三幸 さんの子1月22日生



※掲載を希望されない方は、届出の際に申し出て下さい。

### おくやみ

■ごめい福をお祈りいたします。

赤谷 戸田 一三さん	84歳	12月31日没
追分 加藤 つるさん	94歳	1月3日没
永井下 稲村 喜八さん	85歳	1月4日没
滝久保 仲村 三郎さん	89歳	1月5日没
中野下 星野 三郎さん	87歳	1月12日没
入沢 飯塚 政信さん	58歳	1月13日没
追分 後藤 芳男さん	79歳	1月15日没
生越 林 シノブさん	70歳	1月17日没
追分 湯澤 保さん	63歳	1月18日没
赤城原 加藤 信一さん	60歳	1月20日没
吹張 和南城 きの江さん	93歳	1月30日没

## 寒稽古の成果を披露

### 第39回柔道大会

村柔道部(兵藤武志部長)では1月8日から13日までの6日間、寒稽古を実施し、保育園児から大人までの精鋭が参加しました。

また、1月14日には第39回柔道大会を昭和中学校柔道場で開催しました。

大会は、参加した保育園児から中学生までの児童生徒13人が、それぞれ寒稽古で鍛えた技の成果を競い合い、白熱した試合を繰り広げました。



鍛えた技の応酬

大会結果(敬称略)		優勝	準優勝	第三位
小学生	低学年の部	新田 美瑛	岩田カマル	徳江 文禮
	中学年の部	新田 旭	徳江 郁水	—
	高学年男子の部	八木 健斗	後藤 仁	—
	高学年女子の部	後藤 美樹	—	—
中学生	1年生	藤井 瞳	—	—
	2年生	加藤 翔太	廣田 隼人	飯塚 優



気迫の込められた打ち合い

大会結果(敬称略)		優勝	準優勝	第三位
小学生	中学年の部	須田 里桜	須田 琉菜	松井 快斗
	高学年の部	松井 月葉	櫻澤 るる	—
中学生	男子	渡辺 匠	櫻澤 真	桑山 貴光、関上 和真
	女子	池田 未咲	須田 蘭	—

## 竹刀に気迫を込めて

### 第41回剣道大会

村剣道連盟(新木茂会長)主管の第41回村民剣道大会が1月14日、昭和中学校剣道場で開催されました。

同部では大会に先立ち、1月8日から13日までの6日間、寒稽古を実施。剣士たちが元気に参加しました。

大会は、小学生の部、中学生男子の部、中学生女子の部でそれぞれ稽古の成果を競い合い、剣道場には子どもたちの気合いの入ったかけ声が響き渡っていました。

## 羽のついたボールで熱戦

### 第22回インディアカ大会

村インディアカ部(綿貫誠治部長)主管の第22回インディアカ大会が1月21日、社会体育館で行われました。大会は女子の部に10チーム、混合の部に14チーム、およそ124人が参加。

インディアカは、赤い羽根のついたボールを相手コートに打ち合う、1チーム4人で行うバレーボールに似た競技。参加者は優勝を目指して熱戦を繰り広げました。



迫力ある空中戦

大会結果 ▶女子の部 優勝：川額ポンテリング  
▶混合の部 優勝：菜の花C



# 横浜市と交流しています

## 横浜市でこんにやく作り体験教室



こんにやく作りを楽しむ参加者



できたてを試食



講師の皆さん

村では12月17日、横浜市子ども植物園研修室でこんにやく作り体験教室を実施しました。これは、平成25年10月に友好交流協定を締結した横浜市との交流事業の一環として行われたものです。

こんにやく作り体験教室には、公募による抽選で選ばれた18組36名の小学生と保護者が参加。村から加藤英子さん、野田清美さん、新木ふみさん、遠藤初代さんの4人が講師となり、(公財)横浜市緑の協会、横浜市職員の方々のご協力をいただいております。

参加者は、こんにやく芋をミキサーにかけて練り込み、手作りこんにやくができるまでの作業を体験。力と根気がいる作業もありましたが、親子や参加者同士で協力し、楽しみながら作ることができました。出来上がったこんにやくは味噌などを付けて試食。「おいしい」という声がたくさんあがりました。

このほか、昭和村フォトコンテスト入賞作品の展示や、昭和村やこんにやくに関するクイズなども行い、参加者の皆さんに昭和村をより深く、より身近に知っていただけたイベントとなりました。

## 横浜市の小学校給食に昭和村のこんにやくが登場

横浜市立小机小学校(児童617名)では、12月19日の給食に昭和村産の生芋こんにやくと、地元小机町産の聖護院大根を使った和風煮物のメニューが登場しました。

同校6年生は、赤城林間学園を訪れた際に村長からこんにやく芋を譲り受けたことをきっかけに、小学校の畑でのこんにやく芋の栽培や、最寄駅にてこんにやくのPR、生芋からのこんにやくづくりなど様々な活動を行ってきました。今回の給食は、同校からの「給食でも昭和村と小学校のつながりを感じられるメニューを作りたい」との相談から実現しました。

給食を食べた児童からは「味がよくしみておいしかった」「普段食べるこんにやくと比べて色が白くてやわらかかった」との声があがりました。同校栄養教諭の高原早苗先生は「以前食べた昭和村の生芋こんにやくが大変おいしく、子どもたちにも普段食べているこんにやくとの違いや、そのおいしさを届けられて嬉しく思います」、田代千佳子校長先生は「これをきっかけに昭和村と横浜市との交流がますます深まればと思います」と語りました。



昭和村の生芋こんにやくが使われた特別メニュー(中央)



給食室前に展示・紹介されました



生芋こんにやくに触れる児童

# 今月のイチオシ



## いのちの車窓から

星野 源(著)  
KADOKAWA

ドラマ「逃げ恥」,「真田丸」,大ヒット曲「恋」など、怒濤のかけ上がりを見せた星野源の面白さと、哲学のすべてを注ぎ込んだ、誠意あふれるエッセイ集。



## か「く」「し」「ご」と

住野 よる(著)  
新潮社



## ホイッパー・ウィル川の伝説

キャシー・アッバウト&アリスン・マギー(著)  
あすなる書房



## 大相撲の解剖図鑑

第三十四代 木村 庄之助(監修),伊藤 勝治(監修)  
エクスナレッジ



## 事例別 病気,けが,緊急事態と危機管理1

五十嵐 哲也 ほか(著)  
少年写真新聞社

### 公民館図書室利用時間

月曜日・金曜日 午前8時30分～午後6時

村公民館図書室の本を紹介します。  
このほかにも、たくさん楽しい本が  
皆さんを待っていますので、ぜひご利用  
ください。



# 本とハッピー

## はばたけ! 昭利村消防団

### 「消防団活動」



第9分団分団長  
石井 孝浩さん

第九分団は、主に中野・大河原・長者久保・追分・赤谷地区を管轄しています。また、赤城山船ヶ鼻登山道にも隣接しており、広範囲にわたり活動しています。現在団員は、20代から40代の37名が所属しており、日頃から防火防災活動に努め、火災・災害発生時には迅速に行動できるように備えています。また、大河原小学校をはじめ地域行事にも参加し、地元の方との交流も深めています。

最後に、現在第九分団では、平成30年度ポンプ操法競技大会の出場に向けて、練習に励んでおります。つきましては、消防団員のご家族様をはじめ地元の皆様、さらには昭和村の皆様にご迷惑をおかけしますが、何とぞご了承くださいますようお願いいたします。

応援よろしくお願いたします。

### 地域包括支援センターだより

## 実践！介護予防 みんなで楽しくらくらく筋トレ体操♪

今月は『レタスサロン』を紹介します。

- 場所 大河原住民センター
- 日時 毎週(火) 午後2:00～

### ☆ここが私たちの魅力☆

- お茶の時間の豪華な料理が一番の自慢!愛情たっぷりの手作り料理がテーブルにたくさん並ぶ。「みんな料理人」「いつもとってもおいしい」と絶賛の声。おいしい料理に会話も弾み、楽しい時間を過ごしている。
- 筋トレ体操は重りをつけて2回行い、健口体操にもしっかりと取り組んでいる。筋トレ体操中には、お互いに近況報告しあっている。「口の体操も兼ねてるから」と笑いあい、体操中も明るい声が響く。
- レタスサロンの「レタス」は、朝採りレタスが盛んな地域だからとのこと。

### みんなの声

・まじめにやっている・転んだという話を誰からも聞かない・みんなに会えると楽しい・手作り料理がおいしい・お茶の時間が好き・もっと集まってくれるといいなあなど



「毎回楽しいです♪」と笑顔の皆さん

地域包括支援センターはサロンを応援しています!



ふるさと昭和 ～歴史を訪ねて～

第63回

林 貞次郎翁

昭和村ボランティアガイドの会  
事務局長 島田 民夫

本村の、明治時代以降に活躍した人物は、広報でも紹介してきましたが、まだ多くの優れた人物がいます。今回は、旧赤城根村生越の林貞次郎翁を紹介いたします。左の写真は旧生越分校跡の記念碑です。



貞次郎翁は、天保十一年（二八四〇）に林惣左衛門の次男として生まれ、近くに居を構え、當住と村人は呼んでいる。後、翁は長女しま女と別に住み、隠居と言われ二家は現存し今日まで続いている。

翁は自信と勇氣に溢れ、光明正大、事にあたるは大胆にして、寛容終始奉公の誠を尽し、私心も野心も抱かず、人民村民のための新しい事業に、情熱を燃やし続けた。

その先進的な足跡の幾つかをひもといてみましょう。

翁は、耕地の拡張とその周辺道路の整備、ひいては郷土の発展を念頭に意を注いだ。

養蚕の桑木栽培の研究、特に蚕種の改良には全国に先駆け本県多野郡、信州に向向いて改良に取り組んでいる。

更に製糸業にも目を向け、明治のはじめに沼田製糸合資会社を立ち上げ、推されて社長に就任。これは郡内機械製糸業の最初である。

また、跡継ぎの助次郎氏と馬の改良増殖に取組、青森県七戸に牡馬数十頭を求め帰り、明治二十五年同志と協議、根利牧場や二本楢牧場を開場し、社長に就任している。

最終的に実現を見なかったが、水の乏しい故郷の赤城大地を潤そうと、赤城大沼の水を活用した壮大な計画を立案し、県に提出している。

翁は、また農業振興だけでなく学校教育・社会教育にも力を発揮し、人づくりに大きな功績を残している。これらの業績が国等に認められ、賞を受けた。八十二歳の生涯であった。

参照 わが赤城根村

「地元に戻ってきて」

私は高校卒業後、神奈川にある農大へ進学し、四年間一人暮らしをしたのち、家業の農業をするため地元昭和村へ帰ってきました。

大学ではもちろん、農学を専攻していましたが、いざ実際にやろうとなるとなかなか勝手が分かりません。先に家に入った周りの同級生や先輩、後輩はもうベテランの様に見え、自分の未熟さに気付かされ、同時に経験がものを言う仕事だなど思い知らされました。

また、いざ帰ってきてみると中学高校で一緒に卓球をしてきた仲間が大勢残っており、当時のように楽しく卓球ができるだけで、とても幸せだと思っています。

帰ってきて早くも一年が経ち、仕事もワンシーズンを終えましたが、朝が弱いということもあり正直しんどかったです。でも、小さい頃から一緒だった畑仕事は嫌になることはありません。昭和村は卓球も農業も盛んな村です。どちらも未永く続けていき、村を盛り上げていきたいと思っています。

今回の登場者は、林 宏幸さん(22歳・池原)です。



はっらっ トーク



竹之内 大輝さん  
(23歳・伏田)

次回登場者紹介

中学校からの仲の良い友人です。また飲みに行きましょう！